

阿蘇家保だより

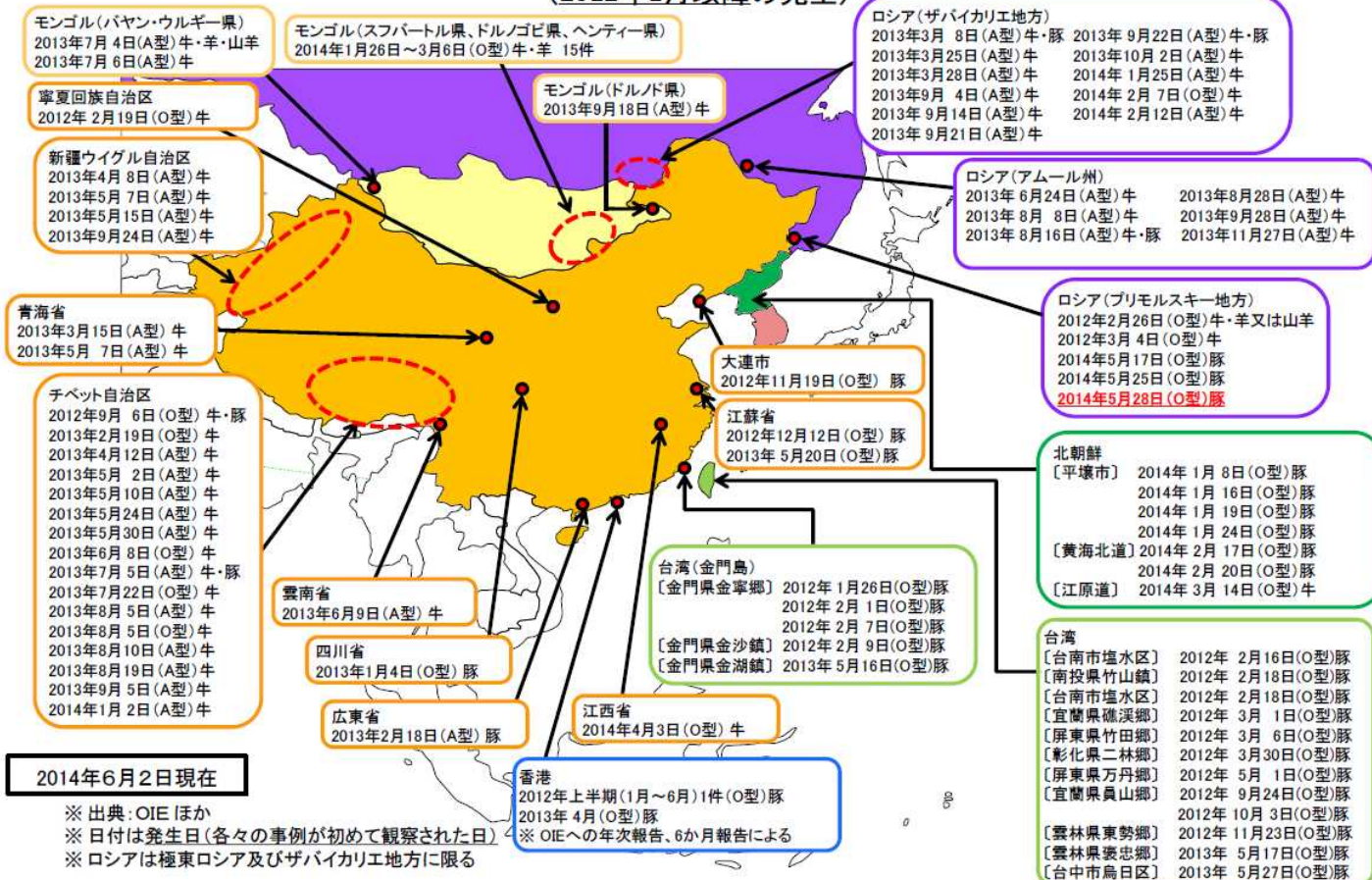
平成26年6月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所 阿蘇市一の宮町宮地2639-1
TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612

ロシアでは口蹄疫が発生しています

宮崎における平成22年の口蹄疫発生から4年が経ち、現在、日本は清浄国となっています。しかし、平成26年5月28日にロシアで口蹄疫（O型）が発生するなどアジア周辺諸国においては依然として発生が見られています。夏場は比較的ウイルスの流行が起こりにくいとされていますが、4月の高病原性鳥インフルエンザの発生や豚流行性下痢の発生、流行にみられるように、海外から伝染病が侵入する可能性がありますので農場防疫の徹底をお願いします。

中国、香港、台湾、韓国、北朝鮮、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況 (2012年1月以降の発生)



飼養衛生管理基準の遵守を！

畜産農家の皆様におかれましては、消毒など飼養衛生管理基準の遵守により、農場内への伝染病侵入防止、拡大防止に努めていただくよう、積極的な取り組みをお願いいたします。

- ☑伝染病の発生について最新情報を確認しましょう
- ☑農場を衛生管理区域とそれ以外の区域とに分け、境界がわかるようにしましょう
- ☑ねずみ、野鳥等やその排泄物が餌や水に入らないようにしましょう
- ☑病原体を持ち込まないように、外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう
- ☑農場に立ち入った車、導入した家畜を記録しましょう
- ☑農場に立ち寄る人、車（タイヤや運転席）等は消毒しましょう
- ☑家畜の健康に悪影響を及ぼすような密飼いは避けましょう
- ☑悪性伝染病の発生に備えて埋却用の土地を準備しましょう



日頃から家畜の健康状態などを記録し、
異常を見つけた場合には
すぐに獣医師や家畜保健衛生所にご連絡ください！！

牛



泡沫性流涎



歯床部粘膜のびらん

口蹄疫



蹄冠部皮膚のびらん

豚

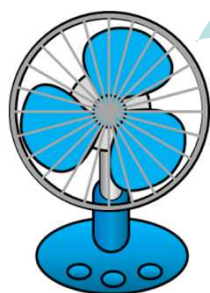


鼻平面の潰瘍

特定症状については先月の阿蘇家保だよりをご参照ください

暑熱対策をしましょう！

日中は暑くなる日が多くなってきました。梅雨に入り湿度も高くなってきたことにより、家畜にとって辛い時期となります。暑熱ストレスは泌乳量や繁殖成績の低下をもたらすだけでなく、細菌やウイルス感染への抵抗力が低下し、経営に大きな損失をあたえます。次に挙げる暑熱対策は組み合わせると効果的です。本格的な暑さがやってくる前に家畜が快適に過ごせる環境をつくり、暑熱対策をしてこの夏を乗り切りましょう。

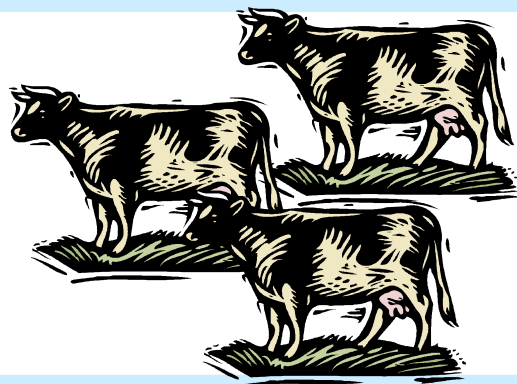


畜舎・鶏舎の温度を下げる

- ☑木や遮光ネットなどの日除けを取り付けましょう
- ☑屋根や壁に断熱材を使用しましょう
消石灰の塗布も効果的です
- ☑換気扇や扇風機での送風、散水をしましょう

密飼を避ける

- ☑飼養密度を下げましょう
- ☑毛刈りをしましょう（牛）



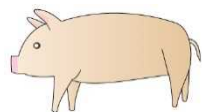
飼料給与の工夫

- ☑冷たい水を十分飲にめるようにしましょう
- ☑涼しい時間帯に給餌しましょう
- ☑消化率の高い飼料を与えましょう
- ☑ビタミン、ミネラルを給与して栄養不足を補いましょう
- ☑ストレスの原因となる害虫を駆除しましょう

早めの暑熱対策でこの夏を乗り切りましょう！

暑熱ストレスの症状

畜舎環境の改善などの暑熱対策に加え、日頃から家畜の様子をよく観察し、次のような症状が見られたら注意しましょう。



疲労 発熱 食欲減少 ぐったりしている

重度になってくると・・・

脱水症状 よだれ 呼吸数の増加



応急処置

水をかけて体を冷やす

獣医師の診察を！

早期の **対策** **発見** **治療** が大切です！

家畜伝染病発生情報メールサービスをご活用下さい！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくはQRコードより登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	ロシア	5月17、25日	豚	O
高病原性 鳥インフルエンザ	ラオス	3月13日	家きん	H5N6
	アメリカ	4月14日	家きん	H5N8
低病原性 鳥インフルエンザ	台湾	4月21日	家きん	H5N2
	中国	4月22日～4月25日	家きん	H7N9
小反芻獣疫	中国	4月7日～4月30日	山羊	-
		5月9日～5月15日		